

4 ミツバチ・マルハナバチ・天敵に対する農薬の影響

天敵による病害虫防除や、マルハナバチ、ミツバチによる授粉を行う際、農薬の使用によって天敵やハチの活動が著しく低下したり、死亡したりすることがある。天敵やハチの導入前に病害虫防除を徹底するとともに、耕種的防除法、物理的防除法を組合わせて、薬剤散布は極力避ける。農薬散布が必要な際は、天敵やハチの保護に十分注意する。

- ・いちご栽培では、殺菌剤、殺虫剤とも、仮植床だけに使用が限られている剤は、本ぼでは使用しない。
- ・薬剤を散布した場合は、下表の日数を経過した後に巣箱を導入する。この日数は、使用時期、ハウスの換気状態、天候、気温等によって大きく変わるので、一応の目安とする。
- ・影響のない剤であっても薬液が乾いていなかったり、薬液の臭いがする場合は活動に影響するので、ハウス内の換気に努め、薬液が乾いていることを確認してから巣箱をハウス内に持ち込む。

いちご栽培でミツバチ導入の目安となる日数は下表のとおり。(メーカー情報等による。有効成分自体は影響しないが、薬液の付着等がミツバチに影響を及ぼす可能性がある剤も、1～2日の項目に含まれる。)

殺虫剤

目安となる日数	農薬名
1～2日	BT剤、アカリタッチ乳剤、アタブロン乳剤、アニキ乳剤、アフーム乳剤、ウララDF、エコピタ液剤、オレート液剤、カウンター乳剤、カスケード乳剤、コロマイト乳剤、サフオイル乳剤、サンクリスタル乳剤、サンヨール、シーマージェット、除虫菊乳剤、チェス顆粒水和剤、ニッソラン水和剤、粘着くん液剤、ノーマルト乳剤、バイオセーフ、バリアード顆粒水和剤、ファルコンフロアブル、フェニックス顆粒水和剤・ジェット、プレオフロアブル、プレバソンフロアブル、ペネビア00、マッチ乳剤、マトリックフロアブル、マブリック水和剤、モスピラン粒剤・顆粒水溶剤・ジェット、モベントフロアブル、ロムダンフロアブル
3～5日	アードント水和剤、スピノエース顆粒水和剤、ディアナSC、マブリックジェット、テルスタージェット
7～10日	コテツフロアブル、サンマイトフロアブル、スミチオン乳剤、ベストガード水溶剤、ロディー乳剤
11～20日	アグロスリン乳剤
21～30日	アドマイヤー1粒剤、ランネット45DF
31日以上	アクタラ粒剤、アディオン乳剤、カルホス乳剤、スタークル・アルバリン粒剤、ダイアジノン、ゾル、マラソン乳剤

殺ダニ剤

目安となる日数	農薬名
1～2日	カネマイトフロアブル、コロマイト水和剤・乳剤、スターマイトフロアブル、ダニトロンフロアブル、ダニサラバフロアブル、ダニメツフロアブル、ダブルフェースフロアブル、テデオン乳剤、ニッソラン水和剤、バロックフロアブル、ピラニカ、マイトクリーン、マイトコーネフロアブル
7～10日	ロディーくん煙顆粒

殺菌剤

目安となる日数	農薬名
1～2日	Zボルドー、アカリタッチ乳剤、アグロケア水和剤、アフェットフロアブル、アミスター20フロアブル、イオウフロアブル、インプレッション水和剤、エコショット、エコピタ液剤、オーソサイド水和剤、オキシンドー水和剤、オレート液剤、ガッテン乳剤、カリグリーン、カンタスドライフロアブル、キノンドーフロアブル、クムラス、ゲッター水和剤、コロナフロアブル、サプロール乳剤、サンクリスタル乳剤、サンリット水和剤、サンヨール、ジーファイン水和剤、シーマージェット、シグナムWDG、ジャストミート顆粒水和剤、スコア顆粒水和剤、ストロビーフロアブル、スミレックス水和剤・くん煙顆粒、セイビアーフロアブル、ダイヤモンド、タフパール、デランフロアブル、トップジンM水和剤、トリフミン水和剤・ジェット、ハーモメイト水溶剤、パンチョF顆粒水和剤・ジェット、ピカットフロアブル、ファンタジスタ顆粒水和剤、ファンベル顆粒水和剤、フルピカフロアブル・くん煙剤、ベンレート水和剤、ベルコートフロアブル・水和剤、ポトキラー水和剤、ポトピカ水和剤、ポリオキシシンA水和剤・水溶剤、ラリー水和剤・乳剤、ランマンフロアブル、ルビゲン水和剤、ロブラール水和剤・くん煙剤・500アクア
3～5日	ジマンダイセン水和剤、モレスタン水和剤